

(7) 学習・教育目標を達成するための科目群及び総合評価方法

プログラムでは、(6)で述べた学習・教育目標を達成するために必要な科目及び総合評価方法を、別表1及び別表2のように設定しています。プログラム修了生となるには、別表2に定められた科目の単位を修得するとともに、別表1に示された「総合評価方法及び評価基準」欄のすべての要件を達成する必要があります。単位修得には各科目とも60点以上の成績評価が必要です。

別表2において、学科やコースで共通の科目を除いては、本科の所属学科、専攻科の所属コースによって修得する科目が異なりますので注意してください。また、本科及び専攻科の教育課程表において、選択科目となっている科目でも、プログラムを修了するためには必ず修得しなければならないものもありますので注意してください。

別表2の本科4、5年に開講される科目のうち、プログラムの修了に必要な科目の単位を修得しないで専攻科に入学が認められた者は、入学後、当該科目担当教員による補講(1単位あたり30時間)を受け、学力認定試験に合格しなければなりません。

なお、JABEE基準を満たすには、プログラムにおいて、250時間以上の人文・社会科学等(語学教育を含む)の学習時間、250時間以上の数学、自然科学、情報技術等の学習時間、900時間以上の専門分野の学習時間、計1800時間以上の総学習保証時間を経験しなければなりません。別表2に従って履修すると、自動的にこれらの学習保証時間は満たされます。(学習保証時間とは、教員の教授・指導のもとに行った学習時間を言います。)

(8) プログラムの履修者と履修登録

本プログラムは、本科4、5年及び専攻科1年、2年のカリキュラムで構成されていますので、本科3年を修了し4年次に進級した者及び高校から4年次に編入学した者全員がプログラム履修者としての資格を有します。しかしながら、(2)のプログラムの位置付けの図でも示したように、本科卒業後に、本校専攻科に進学せず就職する者や大学等の高等教育機関に進む者もいますので、最終的な履修登録は、本校専攻科に入学したときに行います。プログラム履修者には、一度就職し、その後本校専攻科に入学する者や他の高専から本校専攻科に入学する者も含まれます。

(9) プログラムの修了要件

プログラム修了生となるには、以下の要件をすべて満たす必要があります。

- 1) 専攻科を修了すること。
- 2) 別表1において、各学習・教育目標に対する「総合評価方法及び評価基準」欄の要件をすべて達成すること。(これらの要件には、学士の取得が含まれています。)
- 3) 別表2の学習・教育目標を達成するための科目群において、124単位以上を修得すること。
《注意1》2)の学士の資格取得の要件に関して、学士は、大学評価・学位授与機構の試験を受けて合格した者に与えられます。学士の学位を取得しなくても専攻科は修了できますが、プログラム修了生とはなりません。
《注意2》3)に関して、(7)で示した専攻科入学後に補講を受講し、学力認定試験に合格した科目はプログラム修了の単位として認定されます。ただし、それらの単位はさかのぼって本科の単位としては認定されません。
《注意3》3)の124単位はプログラム修了に必要な単位数です。茨城高専の本科を卒業するために4、5年で必要な単位は、平成21年度の4年生は75単位、5年生は73単位です。専攻科を修了するために必要な単位は62単位です。それぞれ合計は137単位、135単位ですから選択科目の履修さえ気を付ければ、修了の単位数に関しては問題ありません。